

令和8年度 東郷町立春木台小学校 第1回学校運営協議会 議事録

日時：令和8年6月26日（金）

13時30分から15時50分まで

場所：東郷町立春木台小学校

1 開会の言葉（進行：教頭）

春木台小学校教頭：森本先生より開会の言葉

2 校長あいさつ

春木台小学校校長：西山先生よりあいさつ

3 自己紹介及び春木台小学校運営協議会の概要説明について

・自己紹介

各委員および学校側代表、事務局が順次自己紹介を行った。

・運営協議会の概要説明について

事務局より、コミュニティスクールの制度および運営協議会の役割について説明を行った。

学校と地域が対等な立場で教育方針を共有し、協力して学校運営を行うこと、また委員には守秘義務があることが説明された。

4 議事

(1) 会長の選出について

石川正委員が会長として選出された。

(2) 副会長の選出について

石川会長の指名により、石川憲一郎委員が副会長に選出された。

(3) 令和8年度の学校運営方針承認について

学校側から学校経営案の説明があり、全会一致で承認された。

・教育目標：「真心もと心豊かでよく学び輝き溢れるはるきっこの育成」を掲げた。

・重点努力目標：家庭や地域との連携を強化し、開かれた学校づくりを進める方針が示された。

(4) 春木台小学校の地域とかかわる活動について

地域と連携した活動の現状と課題について意見交換が行われた。

ア 地域学習の取り組み：4月に実施した「地域学習」では、地域の歴史や昔の様子を地元住民が講師となった。

子供たちからは「当時の生活環境に興味を持った」「昔のことが印象に残った」という感想が寄せられ、教員が説明するのとは異なる教育効果が確認された。

今後は、外観のみならず施設内部を見学するなどの工夫も検討すべきであるとの意見が出た。

イ 見守りボランティア：朝の見守り活動について、子供たちからの挨拶が不足しているように思うという意見があった。

これに対し、運動会等の機会にボランティアの方々を紹介し、子供たちに感謝を伝える場を設けることで、挨拶の習慣化を促す案が提案された。

- ウ 登下校の安全対策：1年生の登下校時の大雨等への対応として、何かお手伝いができないかという意見があった。

地域ボランティアの募集については、周知を強化するとともに、地域の行事を通じて地域住民との繋がりを深め、協力者を募る仕組みを検討することとなった。

- エ 部活動と地域連携について：かつて存在した地域住民による部活動支援や地域との交流活動（鼓笛隊の地域行事の参加や、子どものお祭りの参加）が、時代の変化や業務負担、宗教上の兼ね合い等により縮小傾向にある。今後は「総合的な学習の時間」の一環として、無理のない形での連携を模索していく。

5 令和8年度学校運営協議会予定について

6 その他

登校時刻の10分繰り下げられたことによって、父兄の朝の通勤時間と被り交通安全週間の立哨に出られない家庭がでているなど、交通指導への影響について情報共有がなされた。

7 連絡事項

8月21日に開催される「コミュニティスクール研修会」への参加呼びかけが行われた。